

活 動 報 告 書

作成者：二宮

目 的	セッコクの花を見に行こう					
山城・山名	廿日市市 宮島(弥山)					
日 程	2025年6月8日				交通機関	船
行 程	6/8 宮島側棧橋広場 8時45分集合 棧橋 9:00～博打尾登山口 9:10～榎谷駅～獅子岩駅 11:10～弥山山頂(昼食) 12:00～12:40 弥山山頂 12:40 ～仁王門 ～ 14:50 大元公園(解散)					
参 加 者	15名				会 費	なし
行 動 記 録	日 付	地 点 名	到 着 時 刻	出 発 時 刻	天 候	特 記 事 項
	6/8	宮島棧橋広場		9:01	曇り	
		榎谷駅	10:50	11:00	〃	蒸し暑い
		獅子岩駅	11:20	11:30	〃	
		霊火堂	11:48	12:00	〃	第一セッコクポイント。撮影タイム
		弥山山頂	12:08	12:40	雨	・集合写真 ・昼食休憩 ・雨具装着
		仁王門	12:55	13:07	曇り	・雨具を脱ぎ衣服調整
		三剣山・駒ヶ林分岐	13:21		〃	
		セッコク自生地	13:25	13:40	〃	第二セッコクポイント
		大元公園大元神社前	14:40		雨	A 班解散
		大元公園大元神社前	14:48		雨	B 班解散

【山行概要】

梅雨入り前のどんよりした空のもとでの登山となりました。登りでは雨が降らなかったものの、とても蒸し暑く体力を削られました。全体のペースも上がらず、何度も何度も小休憩を取りながらゆっくりと登りました。霊火堂はセッコクの第一ポイント。ここには移植したセッコクがあり、しばしの撮影タイム。その後山頂へ向かったのですがあと少しで山頂という頃になってとうとう雨が降り出しました。大急ぎで集合写真を撮り展望所で昼食休憩を取りました。昼食中、本降りの雨となり風も横殴りの強風で荒天を覚悟しました。一同雨具を装着して出発しましたがすぐに小雨となり、仁王門に着くころには止みました。その後大元公園まで降られることなくほとんどの行程で雨に会わずに済んだのは幸いでした。大元ルート上の岩壁はセッコクの自生地。「あっちにあるよ」「こっちにも」「きれいだね」と声が上がり皆さん上を見上げてとても賑やかでした。写真を撮ったり眺めたりして十分に時間を使いました。本降りになる前に下山できましたが、濡れた石の階段は滑りやすく足元に注意しながら慎重に歩き無事ケガなく終えることができました。

【ヒヤリハット報告】

特になし